

2018年 プログラム近況報告

ルワンダ グウィザ地域開発プログラム

 ご支援により、地域の子どもたちが
よりよい環境で育つことができます



グウィザ地域の子どもたちの健やかな成長をご支援くださり、
ありがとうございます。今年の最大の成果は2,334人の地域の人
々が貯蓄グループに参加し、子どもたちの基本的な必要を満た
すことができたことです。

私たちが直面している最大の課題は、水源へのアクセスが限ら
れていること、また雨量が少ないことです。水不足の問題を解
消し、食糧を増産するために、給水設備や小規模な灌がい設備
への支援を行いたいと思っています。ご支援に改めて御礼申し
上げます。



グウィザ地域開発プログラム マネージャー
エドワード・ムホラナ

今年も地域の子どもたちへのご支援をありがとうございます！



チャイルドの絵 「牛乳絞り」
(パプチステ、13歳)



チャイルドの絵
「走って学校へ」
(パシフィック、13歳)



チャイルドの絵
「臼引きのお手伝い」
(ウィリアム、13歳)



チャイルドの絵
「お祭りの日」
(リチャード、12歳)



健康状態が改善しました

子どもたちが適切な栄養を摂取しています。117人の保健ボランティアが栄養に関する研修を受け、その後研修を受けた保健ボランティアが200人の母親たちに健康的な栄養摂取について啓発活動を行いました。その結果、97人の栄養不良の子どもたちの体重が健全な状態まで回復しました。



教育を受けました

子どもたちが学校に通っています。学校を中退した子どもたち534人が、義務教育を修了することができるよう支援を受けました。

若者たちが仕事を得られるよう備えています。24人の若者が職業訓練を受け、小規模事業を始めることができるようになりました。



地域の人々の中で大切に保護されて成長しました


子どもたちが自分の権利について理解しています。ユースキャンプに参加した280人の若者が国際平和デーを祝ったほか、子どもの権利侵害を減らすための活動にも参加しました。また、3つのクラブに参加している子どもたち70人が子どもの権利について学び、虐待から身を守るトレーニングを受けました。



価値ある存在として尊重され愛情を受けました

子どもたちが地域開発の担い手として活躍しています。子どもクラブに参加している50人の子どもたちが、支援を必要としている家族のために家を建てる手伝いをしました。


若者たちがしっかりとした倫理観を身につけています。子どもを含む教会のメンバー2,500人が、教会のリーダー10人から、良い価値観や倫理観を学びました。



ご支援に感謝します


「以前は家族の必要を満たすことができませんでしたでしたが、貯蓄グループに参加し、子どもたちの必要を満たせるようになりました。学費を払い、医療保険に入り、食料を買うことができるようになりました」

アルベルティンさん（貯蓄グループの会計担当、立っている女性）




「以前は遠くまで歩いて行って、汚れた水を汲んでいました。今は家の近くできれいな水を汲めるようになり、遊ぶ時間も増えました」

アルフォンシンちゃん（13歳、手前の黄色のスカートの女の子）



「以前は子どもたちにとって、本を読んだり書いたりすることはとても難しいことでした。でもこの地域に読書クラブができたことで、読み書きができるようになりました」

エマニュエル君（10歳、立っている男の子）



「新しい農法のトレーニングに参加し、バナナ農園の収入を増やすことができました。子どもたちの学費を払い、家族のため医療保険に入ることができたことも誇りに思っています」

セレスティンさん（農家）

安心して出産できます



母親のマルガリタさん（赤ちゃんを抱いている女性）は出産時に保健センターの支援を受けられたことに感謝しています

「以前は保健センターが遠く、妊娠している時に歩いていくのは大変でした。遠くで家を出産する人や、妊婦健診を受けられない母親も多くいました。そのため、時に命に関わる危険さえありました。新しい保健センターができて、母親も子どもも基本的な医療を受けられるようになりました」と、母親のマルガリタさんは言います。

“保健センターができたことに感謝しています”

「新しい保健センターができて、本当に感謝しています。この施設ができたおかげで、自宅での出産で赤ちゃんが死亡する危険性が減りました。それに、地域の人々が基本的な保健知識を得られるようになりました」

「妊婦に推奨されている4回の産前訪問は、自宅近くで受診できるようになりとても嬉しいです。子どもたちはワクチンの接種といった、子どもの死亡率を低下させるために欠かせない医療サービスも受けられるようになりました。また、家族計画の指導も受けられるようになっています」

📞 お問い合わせ先
 特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン
 電話：03-5334-5351（平日9:30～17:00）
 📧 e-mail：dservice@worldvision.or.jp
 🌐 ホームページ：www.worldvision.jp

プログラム番号 RWA-190768

ルワンダ グウィザ地域開発プログラム(RWA-190768)

2017年度(2016年10月1日-2017年9月30日)

会計報告

プログラム支援額	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	69,484,640
前期からの繰越額	3,202,133
プログラム支援額合計	72,686,773

プログラム支出額	
生計向上プロジェクト	24,230,378
保健栄養改善プロジェクト	20,789,564
教育プロジェクト	13,865,160
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	13,756,519
プログラム支出額合計	72,641,621
次期繰越額	45,152

活動内容

生計向上プロジェクト

- 世帯の食料の多様化
- 世帯の所得の向上
- 気候変動や栄養改善に資する農業技術の支援
- 保健ボランティアによる栄養改善活動

保健栄養改善プロジェクト

- 保健施設における産前検診の実施
- 安全な水へのアクセスの改善
- 改善されたトイレの整備
- 保護者による手洗いの普及

教育プロジェクト

- 就学前教育の普及
- 6年生の子どもの識字率、理解力の改善
- 教師や保護者の子どもの権利に対する意識の改善

スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- チャイルドの定期的なモニタリング
- 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動